



子ども主体の特別活動

特別活動主任 羽藤 大晟

特別活動は、子どもたちが自主的・実践的に取り組む中で、社会を生き抜く力を育む大切な時間です。この活動は、日々の学力向上の土台となるだけでなく、良好な人間関係を築き、いじめを未然防止する役割も担っており、子どもたちの健全な成長に欠かせない教育の柱となります。

その実践の一環として、5月に開催をした「1年生を迎える会」を紹介します。新1年生を温かく迎えようという共通の目標の下、各学年がアイデアを出し合い、心のこもったプレゼントや趣向を凝らした出し物を準備しました。代表委員会では、学級・学年の垣根を超えた代表児童が集まって話し合いをしました。当日、1年生たちが笑顔で楽しむ姿を見て、準備をした2～6年生は「自分たちの手で集会を成功させた」という充実感を味わうことができました。

現在の本校の課題を見据えると、既存の枠組みを超え、「自分たちで新しいものを創り出そうとする主体性」をさらに伸ばしていくことが、学校生活を豊かにする鍵になると思います。今後も、特別活動や日常の関わりを通して、自ら考えて行動できる子どもたちを育てていきます。子どもたち自身が創り上げるワクワクする活動を通じて、校内にたくさんの笑顔を増やしていきたいと思います。

もしもの時に備えた訓練

教頭 土手 康之

本校では、もしもの時に備えて、毎年いくつかの訓練を行っています。①火災や地震に備えた避難訓練、②保護者の方と連携した引き渡し訓練、③不審者が学校に来た時に備えた不審者対応訓練です。

今年度は、まず、5月8日の休み時間に火災時を想定した避難訓練を行いました。訓練ではありましたが、子どもたちは「おはしもち（おさない はしらない しゃべらない もどらない ちかづかない）」に気を付けながら、真剣に取り組むことができていました。

また、6月9日は参観授業後に引き渡し訓練を行います。地震を想定して運動場での引き渡しを実施する予定ですが、雨天時等運動場が使えない場合は、各教室で引き渡しをし、もしもの時に備えます。

子どもたちが安心・安全な学校生活を送ることができるよう、教職員一同取り組んでまいりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いします。



元気474倍！1年生おめでとうパーティー



6ねんせいと、てをつないでにゅうじょうできてうれしかったです。たのしいだしものをみたり、すてきなふれぜんとをもらったりしてうれしかったです。おれいのことばもおきなこえでいうことができました。 1年2組	みんなにしんけんな目で見られていてきんちょうしたけれど、はっきり大きな声で言おうとすると、気持ちよくせりふを言うことができました。2年生のみんなの声もそろっていてうれしい気持ちになりました。 2年2組	心をこめてこいのぼりをつくりました。前日、ふりつけがちゃんとできるかしんぱいだったけれど、本ばんぶじにちゃんとできました。1年生に入学おめでとう、という気持ちも伝わったと思います。 3年2組
今年は、弟と弟の友達がいたからいつもよりがんばりました。近くに座っていたからどきどきしたけれど練習と同じようにできました。1年生がわくわくしながらクイズに答えてくれたのでうれしかったです。 4年2組	4年生の出し物は、クイズもむずかしすぎず、かん単すぎずだったのでおもしろかったです。1年生が元気に学校に来れるように、自分たちの出し物もがんばれたのでよかったです。 5年2組	大声対決では負けたけれど、1年生が喜んでくれている姿を見てうれしかったです。今年は、6年生なのでいろいろな役割があります。大変だと思うけれど、学校のためにがんばりたいです。立派な6年生をめざします。 6年2組